救急・救助 編

西諸広域圏域の救急業務概要

西諸広域行政事務組合消防本部における救急業務は、昭和47年広域行政発足と同時に運用を開始し、現在は中央消防署1隊、えびの消防署1隊、高原分遣所1隊、野尻分遣所1隊、須木分遣所1隊の計5隊で活動している。

救急業務高度化推進状況については、中央消防署、えびの消防署、高原分遣所、野尻分遣所、須木分遣所に高規格救急車を配備し、救急救命士を中央消防署に13名、えびの消防署に8名、高原分遣所に6名、野尻分遣所に4名、須木分遣所に2名配置し運用している。

令和3年中の救急活動状況は、出場件数が3,178件で前年より27件減少している。1日約8.7件の割合で救急隊が出場している。

行政区域別では、小林市1,927件(-83件)、えびの市875件(+30件)、高原町362件(+23件)、その他14件の出場となっている。

搬送人員は2,875人で前年より36人減少し、救急車の利用は住民24.3人に一人の割合となっており、各市町別では、小林市25.5人、えびの市22.9人、高原町26.0人に一人の割合となっている。(令和3年1月の西諸の人口)

(1) 事故種別の出場状況(前年比)

出場件数3,178件のうち急病によるものが最も多く1,948件(+42件で約2.2%増)、次いで一般負傷509件(+18件で約3.7%増)、転院搬送456件(-25件で約5.2%減)、の順となっており11種類に分類されている救急事故種別の中で、急病、一般負傷、転院搬送の3種で全体の約92%を占めている。

(2) 年齡区分別搬送人員

医療機関搬送人員2,875人のうち(新生児生後28日未満)7人、(生後28日以上満7歳未満)87人、(満7歳以上18歳未満)88人、(満18歳以上65歳未満)652人、(満65歳以上)2,041人の搬送となっていて、高齢者の搬送が全体の約70%を占めている。

(3) 医療機関別搬送人員

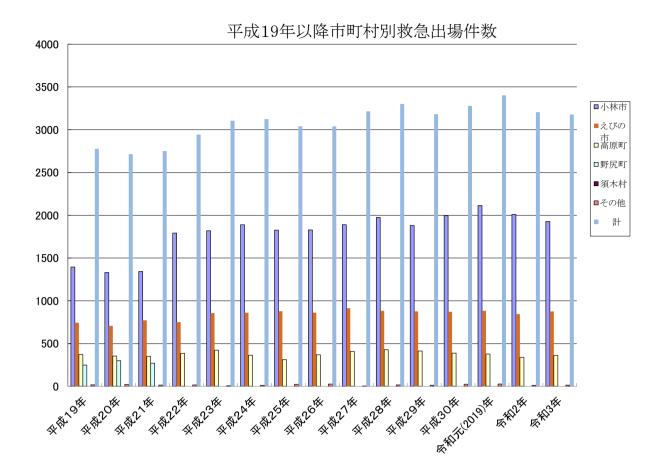
2,875人の救急患者を医療機関へ搬送しているが、このうち2,497人(約87%)を救急告示医療機関へ搬送し、うち管外搬送は415人である。

(4) 転院搬送出場状況

出場3,178件のうち456件(約14%)が転院搬送件数である。転院搬送については、ほとんどが処置困難による専門医療機関への転院である。

(5) 応急処置実施状況

2,865人の対象人員に12,303件の応急処置を実施している。最も多いのが、血中酸素飽和度の測定2,719件、血圧測定2,676件、心電図による観察2,528件で合わせて約64%を占めている。



	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元 (2019)年	令和2年	令和3年
小林市	1395	1331	1343	1792	1819	1889	1826	1829	1890	1974	1880	1996	2114	2010	1927
えびの市	743	707	772	751	857	861	878	862	913	882	876	871	883	845	875
高原町	373	354	351	385	422	363	313	369	408	429	413	388	378	339	362
野尻町	248	300	270												
須木村															
その他	18	22	15	16	7	11	23	26	4	16	12	24	27	11	14
計	2777	2714	2751	2944	3105	3124	3040	3040	3215	3301	3181	3279	3402	3205	3178

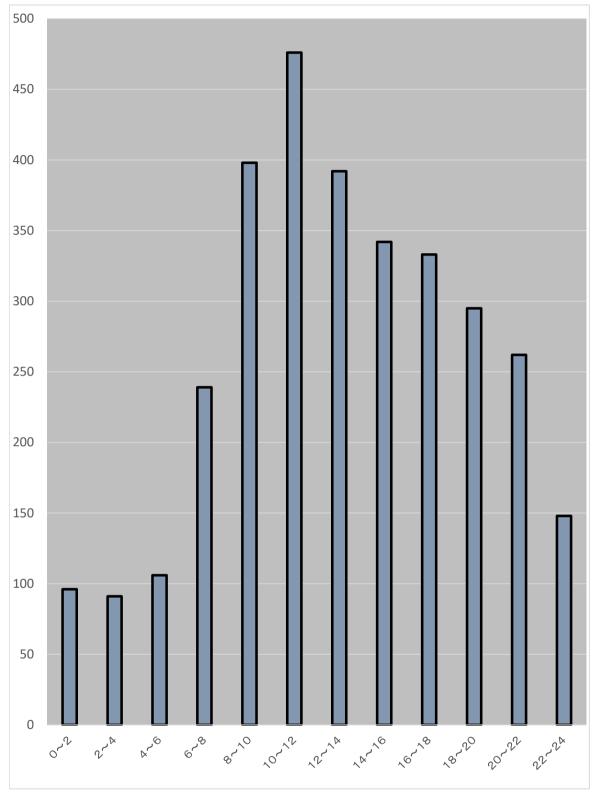
			事	故和	重別	署所	別求	(急と	出場	状沉	i					
	事故種別				事		故	ζ	<u>:</u>	種		別				
												そ	0)	他	合
		火	自然	水	交	労動	運動	一般	加	自損	急	転	医	資機		計
		災	然災害	難	通	災害	競技	負傷	害	損行為	病	院搬送	師搬送	資機材搬送	その他	
総	出場件数(件)	6	1	2	190	20	9	509	7	27	1948	456			3	3178
計	搬送人員(人)	5		1	172	33	10	476	8	17	1704	446			3	2875
中央消	出場件数(件)	1			69	6	3	208	5	11	839	242				1384
防署	搬送人員(人)				62	9	3	196	6	6	759	239			1	1281
えびの	出場件数(件)	1	1	1	32	4	2	134	2	3	532	82			1	795
消防署	搬送人員(人)	1		1	35	14	3	129	2	3	443	81			1	713
高原公	出場件数(件)	1		1	50	7	2	103		6	338	79			1	588
原分遣所	搬送人員(人)	1			40	7	2	93		3	292	74				512
野尻分遣所	出場件数(件)	3			31	3	2	45		3	193	38			1	319
造所	搬送人員(人)	3			29	3	2	39		2	170	38			1	287
須木分遣所	出場件数(件)				8			19		4	46	15				92
造所	搬送人員(人)				6			19		3	40	14				82

月別事故種別救急出場状況

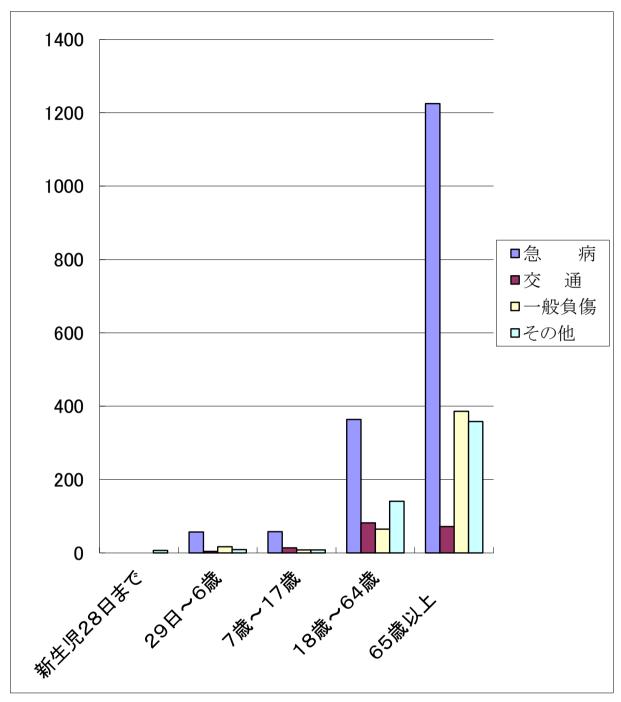
			救			急		事		赵	ζ	₹.	重		別	
月	区 分	計	火災	自然災害	水難	交通	労動災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	資機材搬	その他
	出場件数(件)	278				16			43		4	177	38	Ų	送	
1	搬送人員(人)	239				10	1		44		2	145	37			
	出場件数 (件)	242	2			12			36	3	3	152	34			
2	搬送人員(人)	221	2			9	1		34	3	2	136	34			
0	出場件数 (件)	246				13	2		45		3	154	28			1
3	搬送人員(人)	225				15	3		40		2	137	28			
4	出場件数 (件)	250	1			12	2	1	38	1		145	50			
4	搬送人員(人)	232	1			14	2	1	35	1		130	48			
5	出場件数 (件)	264				20	4		48		3	157	32			
Э	搬送人員(人)	234				15	4		45		3	135	32			
6	出場件数 (件)	240				14	2		43	1	3	127	50			
0	搬送人員(人)	225				15	6		38	1	2	115	48			
7	出場件数(件)	289		1		24	4	2	45	1	2	183	26			1
	搬送人員 (人)	254				21	4	2	39	1	1	158	26			2
8	出場件数 (件)	268	1		1	12	2	2	45		2	163	40			
0	搬送人員 (人)	239	1			8	4	2	43		3	138	40			
9	出場件数 (件)	242				19		1	30	1	2	159	30			
3	搬送人員 (人)	218				21		2	28	1		138	28			
10	出場件数 (件)	270			1	15	1	1	42		1	170	38			1
10	搬送人員(人)	248			1	13	4	1	41			149	38			1
11	出場件数 (件)	288	1			12	2	2	43		3	176	49			
11	搬送人員(人)	260				9	3	2	40	1	2	155	48			
12	出場件数 (件)	301	1			21	1		51		1	185	41			
12	搬送人員 (人)	280	1			22	1		49			168	39			
計	出場件数(件)	3178	6	1	2	190	20	9	509	7	27	1948	456	0	0	3
PΙ	搬送人員 (人)	2875	5	0	1	172	33	10	476	8	17	1704	446	0	0	3

時間帯別救急出場件数

(単位:件)

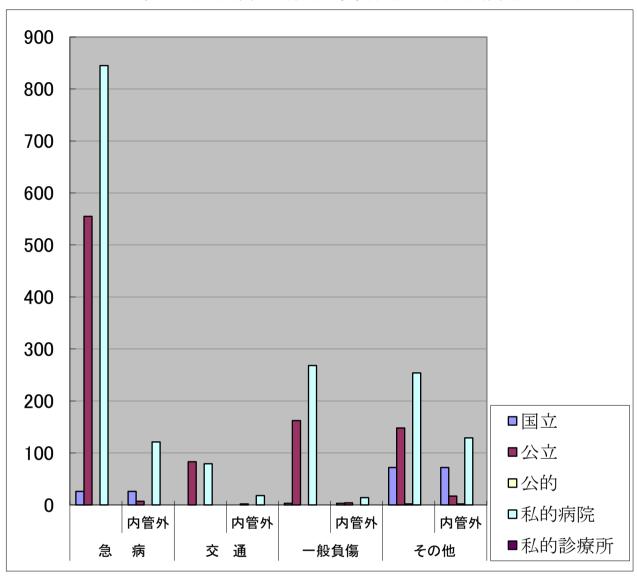


時間	0~2	2~4	4~6	6~8	8~10	10~12	12~14	14~16	16~18	18~20	20~22	22~24
件数	96	91	106	239	398	476	392	342	333	295	262	148



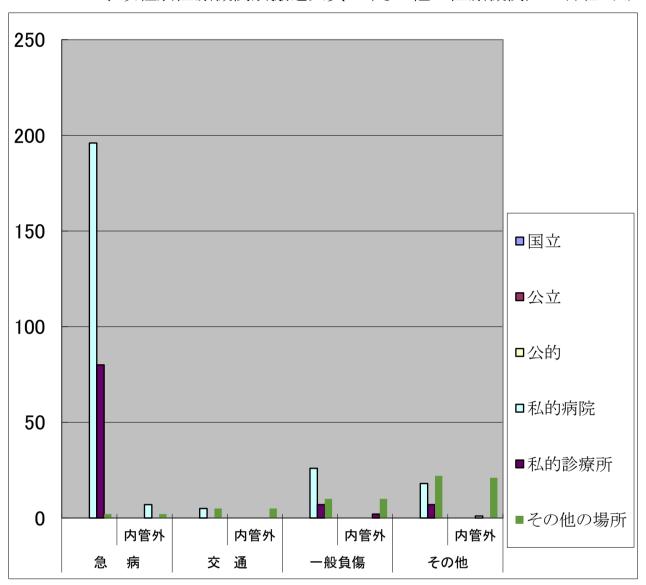
	急病	交通	一般負傷	その他	計	比率
新生児28日まで	0	0	0	7	7	0.2%
29日~6歳	57	4	17	9	87	3.0%
7歳~17歳	58	14	8	8	88	3.1%
18歳~64歳	364	82	65	141	652	22.7%
65歳以上	1225	72	386	358	2041	71.0%
計	1704	172	476	523	2875	100.0%

事故種別医療機関別搬送人員(救急告知医療機関) (単位:人)



	事故種別	急	病	交	通	一般	負傷	その	つ他		+
	告示別		内管外		内管外		内管外		内管外		内管外
国	立	26	26			3	3	72	72	101	101
公	立	555	7	83	2	162	4	148	17	948	30
公	的							2	2	2	2
私	的病院	845	121	79	18	268	14	254	129	1446	282
私	的診療所									0	0
	計	1426	154	162	20	433	21	476	220	2497	415

事故種別医療機関別搬送人員 (その他の医療機関) (単位:人)



事故種別	急	病	交	通	一般	負傷	その	の他		+
告示別		内管外		内管外		内管外		内管外		内管外
国 立									0	0
公 立									0	0
公 的									0	0
私 的 病 院	196	7	5		26		18	1	245	8
私的診療所	80				7	2	7		94	2
その他の場所	2	2	5	5	10	10	22	21	39	38
計	278	9	10	5	43	12	47	22	378	48

現場到着所要時間別出場件数

(単位:件)

	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	<u>≓</u> †
急病	10	112	970	753	103	1948
交通事故	2	12	58	85	33	190
一般負傷	6	18	236	217	32	509
その他	14	161	194	129	33	531
11111	32	303	1458	1184	201	3178

収容所要時間別搬送人員

(単位:人)

	10分	未満		以上未満		·以上 ·未満		·以上 ·未満	60分 120分	·以上 注满	120分	分以上	111111111111111111111111111111111111111	+
		内管外		内管外		内管外		内管外		内管外		内管外		内管外
急病			16		228		1,169	60	279	95	12	8	1,704	163
交通事故			2		16	1	119	10	31	10	4	4	172	25
一般負傷			2		54		345	14	72	16	3	3	476	33
その他	1		43	2	113	5	210	101	150	132	6	2	523	242
<u> </u>	1	0	63	2	411	6	1,843	185	532	253	25	17	2,875	463

救急隊員の行った応急処置実施件数

(単位:件)

																			(単	位:件)
応急処置事故種別	傷病程度	対象人員	旨片	世史	人工呼吸	心肺蘇生	酸素吸入	気道確保	保温	被覆	除細動	(輸液)静脈路確保	薬剤投与	血圧測定	度の測定 血中酸素飽和	図鴫小	血糖測定	ブドウ糖投与	その他	計
于以往外	死 亡	103			21	78	90	94			10	19	14	20	23	94	1		39	503
	重 症	263			9	8	146	22	3	3	1	5		256	253	253	15		233	1207
急病	中等症	709	3	3	4		259	8	19	2		2	1	698	703	683	21		659	3065
	軽 症	626	10	2			71	4	30	3		5		598	620	558	14	4	579	2498
	その他	1												1	1				1	3
	死 亡	2	1	2		2	2	2			1			1	1	2				14
	重 症	15		10			11		3	6		2		15	15	14			12	88
交 通	中等症	39	1	32			12		1	9				39	39	36			34	203
	軽 症	115	4	86			8		1	18				110	109	81			104	521
	その他																			0
	死 亡	9		2		7	8	8		1				2	2	9			3	42
	重 症	157	4	35	3	3	24	4	7	6	1	2	1	154	155	123			133	655
一般負傷	中等症	145	9	37			30	2	9	26		1		144	145	127			134	664
	軽 症	164	28	19			7		4	56				155	156	122	1		154	702
	その他	1	1	1			1			1				1	1	1				7
	死 亡	8				7	8	7						1	1	8			2	34
	重 症	205	2	9	3	1	104	5	6	8		1		192	195	168			154	848
その他	中等症	238	2	12			88		12	12				225	235	197	1		199	983
	軽 症	65	7	5			9		5	6				64	65	52			53	266
	その他												·			·			·	0
計		2865	72	255	40	106	878	156	100	157	13	37	16	2676	2719	2528	53	4	2493	12303

高速自動車道救急業務実施状況

(1)署所別管轄区間

•中央消防署救急隊

宮崎自動車道 下り線 小林IC~高原IC 上り線 小林IC~えびのIC

•高原分遣所救急隊

宮崎自動車道 下り線 高原 I C~都城 I C 上り線 高原 I C~小林 I C

・えびの消防署救急隊

宮崎自動車道 下り線 えびのIC~小林IC 九州自動車道 下り線 えびのIC~栗野IC

上り線 えびのIC~人吉球磨スマートIC

・野尻分遣所及び須木分遣所は高速の管轄区間はありません。

(2)事故種別救急出場件数

交=交通・一=一般負傷・急=急病・他=その他の分類

(単位:件)

区分	九	州自		道			動車	道 道			動車		馆	'崎自	動車	道			+	
		下	り			上	:り			下	り			上	り			Р	1	
事故種別	交	1	急	他	交	1	急	他	交	1	急	他	交	1	急	他	交	1	急	他
中央消防署			1		1				1								2	0	1	0
高原分遣所					2												2	0	0	0
えびの消防署	2		2		5		1										7	0	3	0
野尻分遣所																	0	0	0	0
須木分遣所																	0	0	0	0
計	2	0	3	0	8	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	11	0	4	0
合 計		Ę	5			Ç	9			-	1			()			1	5	

(3)事故種別救急搬送人員

交=交通・一=一般負傷・急=急病・他=その他の分類

(単位:人)

		州自		ス <i>図</i> の	+	山山白	動車	活			動車		佔	'崎自	制市	活		\ 1	-	•/
区 分	<i></i>		<u> </u>	坦	7		- り - り	坦			<u> 新年</u> り	坦			<u> </u>	坦		言	+	
		1	9				<u>.''</u>			1	り				<u>. ''</u>					
事故種別	交	1	急	他	交	_	急	他	交	1	急	他	交	1	急	他	交	_	急	他
中央消防署			1														0	0	1	0
高原分遣所					2												2	0	0	0
えびの消防署	4		1		6		1										10	0	2	0
野尻分遣所																	0	0	0	0
須木分遣所																	0	0	0	0
計	4	0	2	0	8	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	0	3	0
合 計		(3			(9			()			()			1	5	·

応急手当の普及啓発活動の状況

救急業務において、傷病者の救命率の向上を図るには、救急救命士及び救急隊員の応急 処置の技術の向上及び救急資機材等の有効な活用とともに、救急現場に居合わせた、家族 等の的確な応急手当は不可欠である。

このため住民に対する、応急手当の普及啓発を図ることは極めて大切であると考え、当消防本部では、平成7年より「応急手当の普及啓発の推進に関する規則」(平成6年規則第10号制定、平成26年5月27日改正)普及啓発活動を実施している。

平成28年以降に当消防本部が実施した、普及啓発活動は次のとおりです。

(単位:件)

		事業所	消防団	福祉施設	官公庁	学校	保育園等	その他	合 計
	小 林 市	163					31	50	244
平成28年	えびの市	58	39					29	126
	高原町			92				14	106
	小 林 市	161			16		27	6	210
平成29年	えびの市	102	37					3	142
	高 原 町			52		4			56
	小 林 市	58			23		30	34	145
平成30年	えびの市	10	41					28	79
	高 原 町		5	37		3		2	47
	小 林 市	113			32	18	31		194
令和元年 (2019年)	えびの市	42	39	28				1	110
	高 原 町			101		1			102
	小 林 市	7		4		12	5	4	32
令和2年	えびの市	9		7	2	32	1	5	56
	高 原 町	2				5		1	8
	小 林 市	30						34	64
令和3年	えびの市	18	31					25	74
	高原町	16							16
	合 計	789	192	321	73	75	125	236	1811

救助統計

概況

令和3年の救助出動件数は48件、救助活動件数は32件、救助人員は33人であった。 事故種別の件数は「その他の事故」が24件で最も多く、次いで「交通事故」が17件「水難事故」が3件、「自然災害」「機械事故」が2件であった。

新型コロナウイルス感染症におけるアウトドアブームにより、登山客の救助等を含む「その他の事故」が急増したと推測する。

救助出動件数 (単位:件)

	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械事故	建物事故	ガス酸欠	爆発事故	その他	合 計
令和2年		18	4	1					5	28
令和3年		17	3	2	2				24	48
増減	0	-1	-1	1	2	0	0	0	19	20

救助活動件数 (単位:件)

	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械事故	建物事故	ガス酸欠	爆発事故	その他	合 計
令和2年		4	3	1					5	13
令和3年		10	2	1	1				18	32
増減	0	6	-1	0	1	0	0	0	13	19

救助人員 (単位:人)

	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械事故	建物事故	ガス酸欠	爆発事故	その他	合 計
令和2年		4	3						5	12
令和3年		10	2	1	1				19	33
増減	0	6	-1	1	1	0	0	0	14	21

「救助出動件数」:消防機関が救助活動を行う目的で出動した件数をいう。

ただし、火災の場合は、救助活動を行うことができる資器材等を装備した消

防隊が出動した件数をいう。

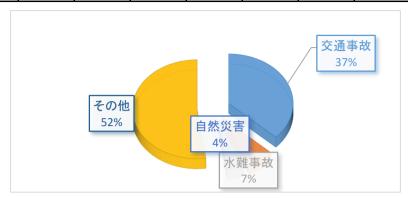
「救助活動件数」: 救助出動件数のうち、消防機関が何らかの救助活動を行った件数をいう。

ただし、火災の場合は、救助活動を行うことができる資器材等を装備した消 防隊が出動した火災のうち、消防機関が何らかの救助活動を行った件数をいう。

「救助人員」:消防機関が救助活動により救助した人員をいう。

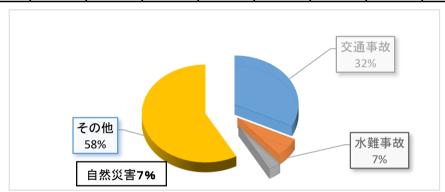
事故別出動件数

	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械事故	建物事故	ガス酸欠	爆発事故	その他	合 計
出動件数(件)	0	17	3	2	2	0	0	0	24	48
割合	0.0%	35. 4%	6.3%	4. 2%	4. 2%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	100.0%



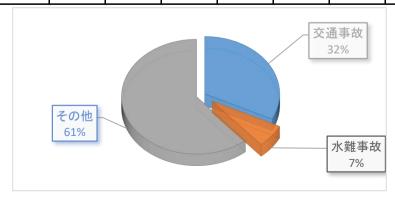
事故別活動件数

	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械事故	建物事故	ガス酸欠	爆発事故	その他	合 計
活動件数(件)	0	10	2	1	1	0	0	0	18	32
割合	0.0%	31.3%	6. 3%	3.1%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%	56. 3%	100.0%



事故別救助人員

* .>	<i>-</i> '									
	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械事故	建物事故	ガス酸欠	爆発事故	その他	合 計
救助人員(人)	0	10	2	1	1	0	0	0	19	33
割合	0.0%	30.3%	6.1%	0.0%	3.0%	0.0%	0.0%	0.0%	57.6%	97.0%



事故別·市町別件数

	区 分	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械事故	建物事故	ガス酸欠	爆発事故	その他	合計
小	出動件数(件)		12	2		1				9	24
	活動件数(件)		7	2						6	15
市	救助人員(人)		7	2						6	15
え	出動件数(件)		4		2	1				12	19
んびの市	活動件数(件)		3		1	1				9	14
111	救助人員(人)		3		1	1				2	7
高	出動件数(件)			1						2	3
原	活動件数(件)									2	2
町	救助人員(人)									2	2



令和3年 消防年報 発行/令和4年3月 西諸広域行政事務組合消防本部 総務課 TEL 0984-23-5380

URL http://www.nishimoro.jp